

主将あいさつ

主将 岡本 昂大

今年も河童第五十一号を創刊することができました。これも諸先輩をはじめ、和歌山大学水泳部にご支援、ご協力してくださる皆様のおかげであると大変感謝しております。

昨年も、和滋戦、滋県立、六繁戦といった対抗戦で勝利を収め、諸大学との交流も一層深めることができました。

また、全国国公立大学選手権では、団体出場権を獲得することはできませんでしたが、男子7名、女子6名が出場を果たしました。全国大会に出場した選手も出場できなかった選手もたくさんの刺激を受けました。

僕たちのチームは互いに高め合い、切磋琢磨することを大切にしています。練習から隣のコースと競ったり、また、アドバイスをしあったりしながら日々の練習に励んでおります。他大学との交流から学んだ練習メニューや、器具を用いた筋力トレーニングを行うなど、新たな練習も取り入れ、より練習の質を高める努力をしています。水泳は基本的には個人競技ですが、強い絆を持ったチームがあってこそ、個人の成長に繋がると思います。厳しい練習でも声を掛け合いながら気持ちを盛り上げていく、それを全員で乗り越えてい

くという雰囲気大切だと考えています。主将として、全員で同じ方向を向き、仲間を支え合いながら目標に向かって進むチーム作りに尽力していく所存です。

現役の活動につきましては、練習日記やブログなどを通して随時発信しております。和歌山大学水泳部のホームページから閲覧しやすくなっておりますので是非ご覧ください。

最後となりましたが、今後とも和歌山大学水泳部一同をご支援、ご協力の程よろしく願います。